

豊臣氏と多賀

令和8年度企画展

多賀町に残る豊臣兄弟の足跡



赤田井筋絵図(部分) 久徳区蔵

令和8年

9月5日(土)



10月4日(日)

開館時間 午前10時～午後6時

※土曜日・日曜日・祝日は午後5時まで

休館日：9月7日(月)・14日(月)・
20日(日)・21日(月・祝)・
24日(木)・28日(月)

会場

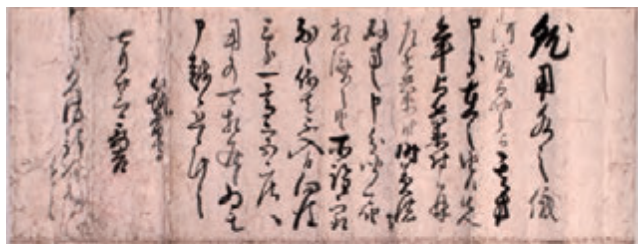
あけぼのパーク多賀内
多賀町立博物館 美工展示室
(滋賀県犬上郡多賀町四手976番地2)

入場
無料

主催：多賀町・多賀町教育委員会

令和 8 年度企画展 豊臣氏と多賀

秀吉が久徳新介に宛てた文書を公開！



羽柴秀吉朱印状 久徳新介宛 久徳区蔵

多賀町内には、豊臣秀吉、秀長兄弟に関連する古文書が残されており、多賀の歴史を語る上で欠かせない貴重な史料となっています。本展では、豊臣氏に関連する史料を集め、豊臣氏と多賀町の関係を考えて共に、それに関わった人々の関係資料などから、在りし日の多賀町の姿を推測する手がかりを探ります。

関連講演会 「豊臣秀吉・秀長と多賀の戦国」

講 師：太田浩司氏（淡海歴史文化研究所所長・長浜市曳山博物館館長）

開 催 日：令和 8 年 9 月 13 日（日）

開催時間：午後 2 時～午後 3 時 45 分

会 場：あけぼのパーク多賀 2 階大会議室

参 加 費：無料

定 員：先着 60 名 ※事前申し込み必要（8 月 24 日（月）午前 10 時～受付開始）

お申込み：電話にてお申し込みください（多賀町立文化財センター ☎0749-48-0348）



<講師プロフィール>

昭和 36 年（1961）、東京都生れ。明治大学大学院文学研究科修士課程修了（史学専攻）。令和 7 年に、明治大学から博士（史学）を授与される。専攻は、日本中世史・近世史。昭和 61 年 4 月から長浜市立長浜城歴史博物館に学芸員、平成 26 年 4 月から、長浜市長浜城歴史博物館館長を 3 年間勤める。市民協働部次長を経て、平成 30 年 4 月から学芸専門監。令和 4 年 3 月退職。現在は淡海歴史文化研究所所長。また、長浜市曳山博物館館長。

主な著書に『テクノクラート小堀遠州』『近江が生んだ知将 石田三成』『浅井長政と姉川合戦』『湖の城・舟・湊 琵琶湖が創った近江の歴史』『戦国大名浅井氏と家臣団の動向』『豊臣秀長の真相 関白の弟から見た天下一統』いずれもサンライズ出版、他がある。

[交 通]

- 電 車 近江鉄道「多賀大社前駅」下車、徒歩約 25 分。
（JR からは、JR 琵琶湖線（東海道本線）彦根駅下車→近江鉄道「彦根駅」から「高宮駅」を経て「多賀大社前駅」へ）
- バ ス JR 彦根駅西口湖国バス「工業団地経由 多賀町役場行」で約 20 分、「あけぼのパーク多賀」下車
- 自動車 名神高速道路多賀スマートインターチェンジから国道 307 号線を北へ、「多賀北」交差点を東へ約 5 分



多賀町立博物館
多賀町立図書館
多賀町立文化財センター

滋賀県犬上郡多賀町四手 976 番地 2
電話 0749-48-0348（多賀町立文化財センター）
FAX 0749-48-2078